

令和4年2月18日開会

予算審査特別委員会会議録

鳥取県西部広域行政管理組合議会

予算審査特別委員会会議録

~~~~~

## 日 程

日 時 令和4年2月18日（金）  
組合議会定例会休憩中  
場 所 米子市淀江支所議場

1 開 会

2 審査事項

議案第4号

令和3年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算  
（補正第4回）

議案第5号

令和4年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算

3 閉 会

~~~~~

出席者（16名）

委員長	中田 利幸	副委員長	景山 浩
委員	今城 雅子	委員	国頭 靖
委員	石橋 佳枝	委員	戸田 隆次
委員	三鴨 秀文	委員	岩崎 康朗
委員	森岡 俊夫	委員	足田 法行
委員	山路 有	委員	米本 隆記
委員	勝部 俊徳	委員	山本 芳昭
委員	小谷 博徳	委員	三好 晋也

~~~~~

## 欠席者（0名）

~~~~~

説明のため出席した者

副管理者 米子市副市長	伊澤 勇人	事務局長	三上 洋
消防局長	藤山 史郎	消防局次長兼総務課長	赤川 紀夫
事務局総務課長	生田 公志	事務局ごみ処理施設整備課長	安野 武男
消防局予防課長	宇津宮 進	消防局警防課長	多田 儒司
消防局指令課長	細田 恵誠	事務局総務課長補佐	堀口 晴美
事務局施設管理課環境企画室長	林原 昭夫	事務局施設管理課施設長 (米子浄化場)	高橋 康之
事務局ごみ処理施設整備課長補佐	伏野 哲彦	消防局総務課長補佐	清水 賢一
事務局総務課企画厚生担当課長補佐	石飛 真由美	事務局総務課入札財政担当課長補佐	三原 剛
事務局施設管理課担当課長補佐	安田 憲	消防局総務課担当課長補佐	高田 一広
事務局施設管理課係長	門脇 正和		

~~~~~

### 議会担当職員

|     |       |       |
|-----|-------|-------|
| 書記長 | 針田 智子 | 堀尾 周作 |
|-----|-------|-------|

~~~~~

1 開 会

(午後4時25分 開会)

○中田委員長 それでは、ただいまより予算審査特別委員会を開会いたします。

~~~~~

### 2 審 査 事 項

○中田委員長 それでは、日程2、審査事項に入りたいと思います。先ほど本会議から付託されました議案2件について、審査をいたします。では、最初に、議案第4号、令和3年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算、補正第4回を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○三上事務局長 委員長。

○中田委員長 三上事務局長。

○三上事務局長 そういたしますと、説明をいたします。資料のほうは、概要と書きましたA4縦の2枚とじのものをお取りください。第4回の補正額でございますが、5,306万5,000円を追加いたしまして、補正後の額は、48億863万9,000円でございます。市町村負担金の補正額につきましては、増減はございません。1の補正予算の内容でございますが、主な内容につきましては、下の表のとおりでございますけれども、歳入につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によります、うなばら荘の売上げの減少に伴う、指定管理者納入金の全額の減免。それから、うなばら荘事業終了によります、起債の繰上償還に係る財政調整基金繰入金の増額のほか、早期退職者に対する退職手当の財源とするための、退職積立基金繰入金の増額を行っております。また、歳出につきましては、うなばら荘の事業終了に伴う経費の計上、それから、基金積立金の減額のほか、早期退職等に伴います退職手当の増額を行っております。1枚おはぐりをいただきまして、2ページを御覧ください。2の補正予算額でございます。補足説明を若干させていただきたいと思っております。まず、歳入でございます。財産収入の財産売払収入でございますが、58万円の補正額を計上しております。内容につきましては、備考欄に記載をしておりますが、マイクロバスの売払収入が16万5,000円、建物のほうが41万5,000円でございます。歳出でございます。民生費の老人福祉施設費でございます。こちらが、補正額として減額の1,331万9,000円となっておりますけれども、こちらにつきましては、備考欄に書いておりますように、まず違約金ということで、車両リースの中途解約として150万4,000円の収入がございますが、一方で、うなばら荘の基金積立金を減額をしたというものでございます。その下の、繰越明許でございます。消防費におきまして、大山消防署の庁舎大規模改修事業につきまして、関係機関との調整に期間を要しておりますため、年度内に設計業務の完了が見込めないことから、新たに繰越明許をお願いするものでございます。3ページでございます。財政調整基金の、残高推移の見込みを記載しておりますが、右側でございますけれども、第4回の補正予算額の取崩金額と、その右は、その補正後の年度末の残高、これを市町村別に記載したものでございます。御確認をお願いいたします。説明は以上でございます。

○中田委員長 当局からの説明は終わりました。委員の皆様から質疑等があればお願いいたします。ございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○中田委員長 はい。別にないものと認め、質疑を終わります。続いて、討論に入ります。討論ございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○中田委員長 別にないものと認め、討論を終結いたします。これより、本件について採決いたします。議案第4号、令和3年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算、補正第4回について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○中田委員長 御異議なしと認めます。よって、本件は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。次に、議案第5号、令和4年度鳥取県西部広域行政組合一般会計予算を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○三上事務局長 委員長。

○中田委員長 三上事務局長。

○三上事務局長 そういたしますと、まず、資料のほうでございますけれども、令和4年度一般会計当初予算概要と書きましたものと、あと、恐れ入ります、お手元に参考資料の①、②、③、こちらのほうを、お手元に御用意いただけたらと思います。よろしいでしょうか。そういたしますと、まず初めに、概要のほうから御説明をさせていただきます。令和4年度の予算編成方針を、記載をしておりますけれども、下から3行目のところでございます。令和4年度の市町村負担金につきましては、昨年の8月に作成をいたしました財政推計、こちらの額が、45億3,424万8,000円ということにしておりますので、これを予算編成の基準といたしまして、可能な限り低減するというので、編成に当たらせていただきました。当初予算額でございますけれども、48億9,339万4,000円で、対前年度比1億3,858万1,000円、2.9パーセントの増となっております。退職積立基金を除きました額につきましては、46億4,839万4,000円。対前年度比でございますと、641万9,000円、0.1パーセントの減ということになっております。市町村負担金につきましては、44億4,674万8,000円で、対前年度比1億5,145万7,000円、3.5パーセントの増となっております。同じく退職積立基金を除きました額につきましては、42億174万8,000円でございます。対前年度比645万7,000円、0.2パーセントの増ということになっております。その下は、市町村別の市町村負担金の金額を3年度と比較をした形で記載をしておりますので、御確認をいただけたらと思います。また、おはぐりをいただきまして、3ページの下段でございますけれども、近年の市町村負担金の推移、これを、棒グラフで載せさせていただきます。上の斜線の部分が退職積立基金でございます。その下の塗りつぶしをした部分が、退職積立基金を除きました市町村負担金の額ということになっております。ここで恐れ入りますが、ちょっと資料が変わりまして、参考資料の①を御覧いただきたいと思っております。令和4年度から、組合のほうは事業別予算、これをさせていただきます。若干その説明でございます。1番でございますけれども、事業別予算の導入についてでございますが、本

組合では、これまでの予算編成は、予算費目ごとに必要経費を積み上げたもので予算化をしておりましたけれども、令和4年度からは、事業別予算の編成を行いまして、下から4行目のところでございますけれども、各事業の目的と内容、それから、財源を明確にした上で事業を実施し、その効果を検証すること。また、事業単位で、予算要求から成立、執行までを一貫して行うことによりまして、事業の効率化及び軽減化、これを図ることを目的として導入をしたものでございます。2番の事業設定の考え方につきましては、後ほどお見取りをいただけたらというふうに思っております。恐れ入ります。資料が、元の概要の資料の2ページ目にお帰りをいただきたいと思っております。中ほどの表に、主な新規事業を掲載をさせていただいております。まず、旧老人福祉施設管理事業でございますけれども、これは、うなばら荘を、民間事業者さんに引き渡すまでの間の維持管理費、維持管理などを行います事業費でございます。この下の、ごみ処理施設用地取得事業につきましては、用地の選定業務、これを行う事業費でございます。その下の、ごみ処理施設整備広報事業につきましては、施設整備に向けました進捗状況を、4年度から広報紙という形で発行しながらお知らせをしていく。それに組みます事業費でございます。消防施設費につきましては、書いておりますように大山消防署、それから米子消防署南出張所、これの大規模改修事業費。それから古峠山の多重無線装置更新事業を計上させていただいております。また各費目、関連する部分におきまして退職積立基金、こちらのほうを、計上をさせていただいております。その下の債務負担行為でございますけれども、まず、最終処分場委託事業につきましては、令和4年度に、委託事業者におきまして建設が予定をされております濃縮水処理施設の建設費、それから維持管理費、これを含めました令和5年度以降の最終処分場の管理費に要する経費について、設定をお願いするものでございます。大山消防署庁舎大規模改修事業につきましては、改修工事にかかります工事請負費のほか、指令無線設備の移設に要する経費につきまして、設定をお願いするものでございます。ページをおはぐりをいただきまして、4ページでございます。前年度に対する歳入の主な増減内容でございます。一番上の、分担金及び負担金の増でございますが、これは、市町村負担金の増が要因でございます。二つ飛びまして、財産収入の増でございますが、これにつきましては、土地、建物、旧し尿処理施設、白浜浄化場の売却収入によるものでございます。こちらにつきましては、恐れ入ります、資料がまた前後いたしますが、参考資料の③のほうを御確認いただきたいと思っております。これは、本年1月の、組合議会の民生環境常任委員会において、御説明をさせていただきました内容でございますけれども、旧し尿処理施設の敷地面積、これが変更になりまして、再度、不動産鑑定の評価を依頼したところでございます。その評価額が、別表に出しておりますので、御確認をお願いできたらと思っております。土地の部分につきまして、予算額といたしまして、太枠で囲っておりますけれども、119万円ということで予算計上しており

まして、面積の変更によりまして3万円の減ということになっております。最終的には、ここの合計額であります1,189万3,000円、これが、先ほど御覧いただきました売払収入ということで、計上をさせていただくものでございます。大変申し訳ございません。資料のほう、また元のほうに戻っていただきまして、4ページ、先ほどと同じページでございます。4ページの繰入金のところでございますが、こちらの減につきましては、退職手当の減に伴います退職積立基金繰入金の減が要因となっております。それから、諸収入で減が発生しておりますけれども、これは、うなばら荘の指定管理者納入金、これは、うなばら荘の廃止によりまして納入がなくなりますので、それに伴います減ということでございます。消防債の増でございますけれども、内訳として記載しております内容でございますので、確認をお願いいたします。最後に、国庫支出金の減でございますけれども、こちらは、消防費の国庫補助金でございます、緊急消防援助隊設備整備費補助金の全額の減ということによるものが要因でございます。ページを、おはぐりをいただきまして、6ページでございます。前年度に対する、歳出の主な増減内容でございますけれども、2款、総務費の施設管理費でございます。こちらにつきましては、主な増減内容に記載をしておりますように、老人休養ホーム、それから、白浜浄化場の民間譲渡に係ります事務量の減に伴います人件費の減がございますけれども、その下に書いております旧灰溶融施設の管理費、管理事業ですね。こちらのほうの増。それから、旧し尿処理施設管理費の増、旧し尿処理施設民間譲渡事業の増、これらの計上によりまして、700万余りの増となったものでございます。今、御説明をいたしました旧灰溶融施設、し尿処理施設につきましては、その下に記載をしておりますけれども、廃目処理をさせていただいて、施設管理費のほうに振替をさせていただいたという内容でございます。3款、民生費でございます。老人福祉施設費、こちらも廃目処理ということになっておりますけれども、1,810万の減ということでございますが、うなばら荘の営業終了に伴います皆減が要因ということでございます。7ページの中ほどの、5款、消防費の常備消防費でございます。これが、1億1,200万余りの増ということになっておりますけれども、主な増の要因といたしましては、一番下に書いております退職積立基金の増ということで、増となったものでございます。6款、公債費でございます。5,900万余りの減ということになっておりますが、これは、消防デジタル無線設備整備事業に係ります、償還が終了したことによりまして元金の償還額の減というものが要因でございます。ページをおはぐりいただきまして、8ページ、9ページにつきましては、性質別の歳出について記載をさせていただいておりますが、内容につきましては割愛をさせていただきたいと思っております。続きまして、10ページでございます。こちらにつきましては、前年度に対する、歳出の主な増減内容ということで、事業別に、500万円以上の金額が発生したものに付きまして、こちらのほうに記載をさせていただいております。11ペー



ジからは、歳出予算に伴います主な事業の概要を、記載をさせていただいておりますので、それぞれの事業の詳細につきましては、こちらで御確認を、お願いをいたします。最後に、18ページ、最終ページでございます。こちらには、当初予算に係ります市町村負担金を、対前年度の当初予算と比較したものでございますけれども、市町村別、事業費別に、それぞれ記載をさせていただいておりますので、御確認を、お願いをいたします。最後に、参考資料の②でございますけれども、これは、今年度、先ほど御説明をいたしました事業別予算を導入いたしておりますので、事業別の予算説明書ということで、新たに作成をさせていただいたものでございます。こちらも、内容の説明につきましては割愛をさせていただきたいというふうに思います。説明は以上です。

○**中田委員長** 当局からの説明は終わりました。委員の皆様から質疑等があればお願いいたします。

○**今城委員** 委員長。

○**中田委員長** 今城委員。

○**今城委員** 事業別の、歳出予算の主な事業の概要の15ページですね。上の段、ごみ処理施設施設整備広報事業。広報事業ということで、とても、今後ごみ処理施設の設置ということについて、とてもいい考え方だなというふうに思いながら視聴しておりました。それで、ちょっとひとつ考えているのが、計画の中で、年間3回実施。で、3回を新聞折り込みということと、あと、組合のホームページのほうで解説等もしてくださるということになっているのですが。よく私、市民の方からお聞きするのが、地方紙としての新聞も取っていないし、インターネットともつながっていないので、全くそういう情報が入らないんだっていう。今の時代ですから、それがどうなのかなと思うのはありますが、現実、そういう、お一人暮らしの高齢の方は、ある程度いらっしゃるかなと思うんです。なので、この新聞折り込みという手法というのは、間違っていないと思いますし、妥当だというふうに思いますが、そこに情報が漏れるというか、そこに入り込まないという方たちに対しての、検討というようなことも、ひとつ何か方法というものがあれば、今後、考えていただければなと思います。予算執行の枠内で、何とかしていただけるものなら、とてもありがたいなと思いますし、何かの方法で、圏域の皆さんに、きちんとした形で、正しい情報を、その都度都度受け取っていただけるようなことを、御検討いただければと思いますので、よろしく申し上げます。これ要望です。

○**中田委員長** 要望ですか。

○**今城委員** はい。

○**中田委員長** なら、答弁はよろしいですね。

○**今城委員** はい。

○**中田委員長** ほかにございませんか。森岡委員。

○**森岡委員** すみません。私の記憶がもし間違っていたら申し訳ないのですけれども。し尿処理施設の売却のことなんですが、議案第5号についての。確か1年ちょっと前くらいに、民間売却を思っている人たちにサウンディング調査というのをやられているんじゃないかと思うんですけど。にもかかわらず、ここには、民間事業者へ譲渡することが適当ではないため、と書いてあるんですけど、場所が違いますかね。

○**中田委員長** どこ。何ページかいね。

○**森岡委員** そこら辺のね、考え方が、民間に対してそういう調査をかけておきながら、適当でないという表現がどうも、あってはならんようなことじゃないかと思うんですけど。

○**三上事務局長** 委員長。

○**中田委員長** 三上事務局長。

○**三上事務局長** ちょっと最初に御確認をお願いしたいと思いますけど。今、委員さんからお話がありましたのは、参考資料の③の中ほどところの記載でございましょうか。ちょっと補足して説明をさせていただきますと、敷地面積のほうがこのたび変更になっておるんですけども、その変更理由といたしましては、敷地の中に水路が走っておりまして、これが農業用水路ということでの利用がございました。ですので、この農業用水路につきましては、用途がそういう形で使われておりますので、この部分を、農業用水路の部分を民間事業者さんに譲渡するのは適当ではないので、水路の部分だけを米子市に譲渡するという意味でございしますので、御理解のほうよろしくお願いいたします。

○**中田委員長** よろしいですか。

○**森岡委員** はい。

○**中田委員長** ほかにございせんか。

○**戸田委員** 委員長。

○**中田委員長** 戸田委員。

○**戸田委員** 何点かお聞かせください。歳出予算の主な事業の概要で、11ページ。財産処分に係る償還金、旧し尿処理施設民間譲渡事業で、市町村の償還金884万8,000円で計上されているんですけど、これ、ちょっと内容を教えてください。

○**中田委員長** 林原施設管理課環境企画室長。

○**林原施設管理課環境企画室長** 失礼いたします。資料の11ページの市町村の償還金でございまして、白浜浄化場を民間譲渡いたします、先ほどの収入のほう、予算のほうで1,189万3,000円ございましたけれども、そちらのうち、財産処分で国のほうに補助金を頂いて建てておりますので、304万5,000円につきましては国のほうへ返還いたしますけれども、残りにつきましては、収入を市町村のほうにお返しするような形で予算を組んでいるものでござい

ます。

○戸田委員 委員長。

○中田委員長 戸田委員。

○戸田委員 じゃあ、財産を処分したから市町村に償還金をするという考え方に、そういうスキームでいいんですか。

○中田委員長 林原環境企画室長。

○林原施設管理課環境企画室長 はい、そのとおりでございます。

○戸田委員 委員長。

○中田委員長 戸田委員。

○戸田委員 次に、14ページのごみ処理施設建設費の今年度の計画構想の中で、一般廃棄物処理施設用地選定支援業務委託料ということなんですけど、支援業務委託料とは、どのような内容を想定しておられるんですか。それをちょっとお聞かせください。

○安野ごみ処理施設整備課長 委員長。

○中田委員長 安野ごみ処理施設整備課長。

○安野ごみ処理施設整備課長 用地選定に当たりまして、コンサルタントをいろいろお願いしておりまして、用地選定に委員会での資料等準備、そういったものを御用意させていただいておりまして、それに係る経費でございます。

○戸田委員 委員長。

○中田委員長 戸田委員。

○戸田委員 じゃあ、コンサル業務さんということで、短絡に解釈してよろしいですね。それと、最後にしますけれども、17ページの、消防局の古峠山中継局の多重無線装置の更新、8,676万3,000円ということで計上されておられるんですけれども、この概要をちょっとお聞かせください。

○細田消防局指令課長 はい、委員長。

○中田委員長 細田消防局指令課長。

○細田消防局指令課長 この無線装置の更新でございますが、主に管理監視制御卓、それからパラボラアンテナ。そういった、主要な機器の更新でございます。

○戸田委員 委員長。

○中田委員長 戸田委員。

○戸田委員 効果のところですね、国の規格基準に適合した電波を、安定的に発射、通信を行うことができるということで、現在は国の基準には適合していないんですか。

○細田消防局指令課長 はい。

○中田委員長 細田消防局指令課長。

○細田消防局指令課長 平成17年に、規則が変更になりまして、この更新時期が、猶予期間が令和4年の11月30日までとなっております関係で、これに向けて

の更新事業でございます。

○戸田委員 委員長。

○中田委員長 戸田委員。

○戸田委員 そうすれば、定期的に、例えば5年なり10年の更新スパンで更新をしていくということではなくて、国の施策が変わってきた中で、その対応をすべく、更新をするという考え方でよろしいですか。

○細田消防局指令課長 はい、委員長。

○中田委員長 細田消防局指令課長。

○細田消防局指令課長 はい、そのとおりでございます。規則が変わりましてから、延命を続けながら、この更新時期に合わせて更新する予定でございます。

○中田委員長 よろしいですか。ほかにございませんか。

○石橋委員 はい。

○中田委員長 石橋委員。

○石橋委員 15ページの、ごみ処理施設の整備広報事業、まあこれを、4年度の予算ですので、4年度の中での話なんだと思うんですが、その4年度の中の、いつ頃に、その広報をされる、どのタイミングでされる予定なんでしょうか。

○中田委員長 安野ごみ処理施設整備課長。

○安野ごみ処理施設整備課長 どのタイミングかという御質問でございます。年3回ということは、こちらのほうに記載させていただいておりますが、用地選定の評価基準、この辺の、まず広報の一つ、これを大体5月ぐらい。まあ、めどでございますが、5月頃。それから、実際に候補地、候補地の施設は、配置等を今検討している状況でございますが、その辺の、大まかなパース図、これを4年の12月頃予定をしております。それから、来年の令和5年になりますが、3月頃、終わり頃になりますが、最終的な施設の整備、こちらのほうの施設整備に係ります進捗状況、この辺も、内容としては予定して、年3回広報をさせていただきたいというふうに、あくまでも予定でございますが考えております。以上でございます。

○中田委員長 よろしいですか。ほかにございませんか。

○勝部委員 委員長。

○中田委員長 勝部委員。

○勝部委員 勝部でございます。2点だけお伺いいたしたいと思います。ちょっと事務的な細かい話で申し訳ないですけど、お答えいただきたいと思います。予算書ですね、令和4年度の。予算書のページを言います。予算書のページで14ページの一番下に、保健衛生総務費の病院群輪番制というのがありますけれども。まず1点、この質問は、この14,668ですね、特財があります。特定財源が。14,668千円、これ境港市さんと米子市さんの、それぞれ均等に7,334千円ずつ入ったものだと思うんですけども。これが特別負担金だと思うんです

が、これが特財になる理由、一般財源にならない理由。これ、私分からないんですけど、教えていただきたいと思います。もう1点、続けて。予算書ですね、21ページ。給与費関係ですけど、21ページに、職員手当の時間外勤務手当がありますよね。これ、おおよそ、多分6パーセント前後を目指して予算組みされているんじゃないかと思うんですよ。それで、今年の給与総額は、退職とかいろいろあって、中身があるんでしょうけれども、去年総額より支給総額の予算は少し減っているんですけどね。ただ、時間外は増えているんですよ。時間外の予算編成の考え方は、例えば6パーセントを基準に考えているとか、どういうふうな考え方で予算編成をしておられるのか、その2点お伺いします。

○中田委員長 生田総務課長。

○生田総務課長 それでは最初の御質問にお答えをいたします。輪番制病院の特定財源でございますが、委員がおっしゃるとおりでございます。こちらは輪番制病院に係ります設備の整備費、こちらが、病院の所在する市町村が、特別に負担するということで、委員御指摘のとおり、米子市と境港市さんの、それぞれの御負担ということで、他の市町村には御負担がかかってこないということでございますので、これは特定の財源という扱いにしているものでございます。

○勝部委員 分かりました。

○中田委員長 もう1点。時間外手当。生田総務課長。

○生田総務課長 時間外につきましてお答えいたします。時間外勤務手当に関しましては、各課の事務事業の進捗状況ですとか、それから実績、これに応じまして、それぞれの課から、年度の見込みの数字を、それぞれの事業別に出していただいております。それを積み上げた形で予算措置をしております。したがって、一定の割合を目指しての予算措置という形ではございません。あくまでも実績ベースで予算措置をしております。以上です。

○中田委員長 いいですか。

○勝部委員 委員長。

○中田委員長 勝部委員。

○勝部委員 各課さん、年度の事業の対応によってですね、伸び縮みがあることは分かりますけれども。一定の枠を、たがをはめるという考え方をお持ちになっていらっしゃるのなら、5パーセントを例えば基準にして、たがをはめていくとかですね、そういう規制で。そういう考え方はお持ちになってないんですか。

○中田委員長 生田総務課長。

○生田総務課長 時間外に関しましては、そういった一定の枠と申しますか、そういった考え方を採用をしております。

○中田委員長 よろしいですか。

○勝部委員 いいです。

○中田委員長 ほかにございませんか。ほかにないものと認め、質疑を終わります。

す。続いて、討論に入ります。討論ございますでしょうか。石橋委員。

○石橋委員 この予算の中には、ごみ処理施設用地取得事業、それと、ごみ処理施設整備広報事業、二つの事業予算が入っています。この14年度供用開始の一般ごみ施設の整備方針の構想そのものに、その入り方と進め方に反対ですので、その予算を含む4年度予算には反対です。

○中田委員長 はい、ほかに討論ございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○中田委員長 ほかにないものと認め、討論を終結いたします。これより、本件について採決いたします。議案第5号、令和4年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算について、原案のとおり可決することに賛成の委員の挙手を求めます。賛成多数。よって、本件は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。以上で、当委員会に付託されました議案の審査は全て議了いたしました。

~~~~~

3 閉 会

○中田委員長 これをもちまして予算審査特別委員会を閉会いたします。

(午後5時01分 閉会)

鳥取県西部広域行政管理組合議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算審査特別委員会委員長 中 田 利 幸